

## 京都医療センターで診察を受けられる患者さんへ

当院では、以下の研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、ご自身の試料・情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にご連絡ください。

ただし、すでに解析を終了している場合には研究データからあなたの情報を削除できない場合がありますので、ご了承ください。

研究題目	ガングリオンに対する小児例の検討
研究期間	2021年11月4日～2022年7月31日
対象患者	2001年1月1日～2018年4月30日の間に、当院受診し手部ガングリオンと診断され、かつ1年以上の追跡調査が可能な小児患者（0～15歳まで）さん
調査対象期間	2001年1月1日～2018年8月31日
研究機関の名称	別添のとおり
実施診療科	形成外科
研究責任者	荒田順
意義・目的	手部ガングリオンは頻度が高く手部に発生する軟部腫瘍全体の50～70%を占めるといわれています。全年齢層の手部ガングリオン症例のうち20歳以下は約10%、10歳以下は約2%以下とされており、小児症例についてまとめた報告は稀少です。小児手部ガングリオン症例について診断法や治療、経過などを後ろ向きに調査し、診療方針について検討することを目的とします。
研究の方法 (試料・情報の利用方法・他施設への提供方法を含む)	電子カルテおよび後利用システムを利用して、下記の「利用・提供する試料・情報の項目」に示す情報を抽出します。抽出データを基に、小児手部ガングリオン患者さんの性別、初診時年齢、発生部位、診断法、治療法、経過を検討します。
利用・提供する試料・情報の項目	性別、初診時年齢、発生部位、診断法、治療法、経過 等
試料・情報の提供の有無	試料・情報の他施設への提供 あり・ <u>なし</u> (ありの場合、海外の施設への提供 あり・なし)
個人情報の保護	当院における個人情報保護の基本方針に準じて行います。
結果の公表	投稿論文として公表予定
備考	

\*\*\*\*\* お問い合わせ先 \*\*\*\*\*

京都医療センター

形成外科 荒田順

電話：075-641-9161

\*\*\*\*\*

## 研究組織

### 【研究代表者】

京都医療センター  
形成外科 荒田 順

### 【研究参加施設と研究責任者】

島根県立中央病院 形成外科 井上 真一